

# 民主党 公認の政治家をきいた大きい

# 決定!!

2012年11月21日、民主党は第46回衆議院議員選挙に向けて、前文部科学大臣政務官のきいたかし氏(39歳)を衆議院福岡県第10区(北九州市門司区、小倉北区、小倉南区)における公認に決定しました。



ぎます。低所得者対策、価格転嫁対策も徹底します。

**世界が振り返る教育・技術立国日本を実現したい**

子どもたちこそ日本の財産。生まれる世代のために、子育てに奮闘する同世代を社会全体でしっかり応援します。「二人目を産み育てやすい社会」づくりに現金給付と現物サービスの両面から力を尽くします。「自分で考え、生き抜く力」を子どもに身につけさせるため、公教育を現場から立て直します。教員養成・採用・研修の一体的改革で、教員のパワーアップ。現場で子どもに関わる大人の数を増やすために、教員や専門的人材を増やします。また、教育委員会改革等を促進、権限・財源を現場に移します。大学生の学修時間を欧米並みに倍増、留学機会を大幅に増加します。

**政治家をきいたが**

**熱く、強く語る**

**「政治信条と政策」**

**本心に苦勞している人たちのための政治ができる国にしたい**

普通に生活している人たちが、頑張る人たちが報われるための政策を実行します。まず政治家が身を削り、辛抱すべきこと、お願いすべきことはきちんと国民に伝え、十分に説明し、責任を持って実行します。

東日本大震災の復興と原発事故対応を最優先で取り組みます。

税制や年金、雇用保険など「セーフティネット(安全網)」をもっと工夫して、踏ん張る人とことん応援します。

苦勞した先輩世代に安心の暮らしを実現するため、現役世代として、生きがいを見つけてもらえる社会づくりに頑張ります。年金・医療・介護・子育て支援の充実とその安定財源確保のために社会保障と税の一体改革を急

の一端を紹介します

ため、給付型奨学金を念頭に置いた高校・大学での奨学金の充実、大学における授業料減免の拡充等に取り組みます。

ものづくりを中心とした我が国発展の基盤となる我が国の研究開発能力をさらに高めるため、官民の研究開発投資を高め、大学等の研究開発を予算や規制等から全面支援します。

**税金を大切に使う日本にしたい**

政権が代わり、事業仕分けや行政事業レビューによって国の税金の流れを国民の前に示せました。しかし税金の使いみち見直しは道半ばです。「その政策が国民の役に立っている証拠を示せるか」「その税金の使いみちで国民は納得するか」という点を問い直しながら政策立案・実行、事後チェックを行います。その上で、公正に負担をする、納得して税金

が払うことができる社会を実現します。

まず政治家が身を削り、襟を正す。国会議員定数の削減は当たり前。議員歳費など国会議員関係の経費の全面的な見直しを訴えます。また個人献金の促進を図ります。

**国益を第二に、安全保障に手を尽くし外交に心を尽くす国にしたい**

命を守ることは政治の大事な役割。国の安全、食の安全、医療の安全、子どもの安全。議論を尽くして備えるべきを備え、自分の足でしっかりと立って国際社会を生き抜く気概を持った「自立国家」に日本を変えます。

そのため、現実に日本の国益を守ることを第一に、安全保障に手を尽くし、外交に心を尽くします。領土領海保全にも万全を期します。安全確保を大前提に原子力に代わるエネルギー確保を前倒して急ぎます。

情報収集・分析、カウンターインテリジェンスを強化、緊急事態に迅速に対応できる体制を整えます。

拉致事件の解決など、北朝鮮問題に毅然たる姿勢で臨みます。

(きいたかしロングインタビューより抜粋)

## 福岡で政策進捗報告会を開催



民主党は10日午後、福岡市内で野田佳彦代表(総理)出席のもと、2時間にわたって「民主党政策進捗報告会」を開催した。連舫国民運動委員長(参院議員)の司会進行で、政権交代以来の3年間を振り返って、2009年のマニフェストに掲げた政策のうち、何ができできなかったのか、そして今後どうしていけばいいのか等について、一般公募と党員・サポーター合わせて約200人の参加者を前に報告。その後、質疑応答を行った。

## 前衆議院議員きいたかし(城井崇)さん39歳のプロフィール

- 1973年/北九州市門司区に生まれる。田野浦小学校、早稲中学校卒業、門司高等学校を卒業。
- 北九州予備校(2浪)、京都大学総合人間学部卒業。
- 松下政経塾卒業(第19期)、衆議院議員前原誠司氏(民主党)秘書をへて、2003年/第43回衆議院選挙に福岡10区で初挑戦、九州比例にて初当選。
- 2005年/第44回衆議院選挙に福岡10区で惜敗。2009年/第45回衆議院選挙に福岡10区で2期目当選。2011年9月/文部科学大臣政務官(2012年10月まで)
- (主な役職)民主党企業団体対策委員長代理、民主党子ども男女共同参画調査会事務局長、民主党福岡県第10区総支部代表
- 衆議院予算委員会理事、衆議院文部科学委員会理事、衆議院科学技術特別委員会理事等を歴任
- 家族/妻と子ども2人 ●好きな食べもの/めん類(特にラーメン)、焼肉、カレーライス



連絡先

**民主党福岡県第10区総支部**  
TEL:093-941-7767/FAX:093-941-5535  
**きいたかし後援会事務所**  
〒802-0001北九州市小倉北区浅野2-17-38  
コンダクト浅野NO3ビル1F  
TEL:093-513-2400/FAX:093-513-2401

きいたかしのブログをご覧ください

きいたかしブログ

検索



# 政治家きいたかし 3つの目標とその成果

努力と反省を積み重ね、引き続き日本の自立、地域の自立を目指します。

を紹介します。

(きいたかしロングインタビューによる抜粋)

## 1. 世界が振り返る教育・科学技術立国へ

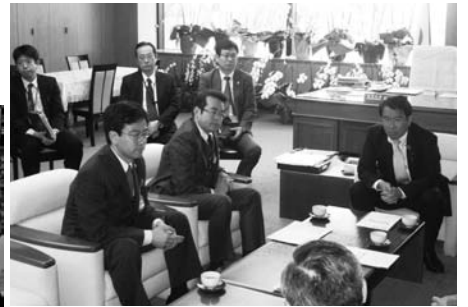
取り組み成果

### 教育

- 望めば学ぶチャンスが増えるよう大学授業料免除・奨学金制度を充実。所得連動返済型奨学金制度を創設。奨学金貸与者 **19万人** 増加。
- 細やかに子どもに目が届くよう **少人数学級** を推進。
- 小中学校の耐震化を推進。= **67%**(H21) → **90%**(H24) 景気対策の一助に。
- 公立高校の授業料を無償化。私立高校生に約 **12万円** を助成。
- いじめ・通学路等学校安全の取り組み方針をとりまとめ、実行。
- 教員の養成・採用・研修** を一体で増強。
- 教育委員会改革** を主導。
- 大学改革実行プラン** をまとめ、実行。
- 私学助成の7年ぶりの引き上げを主導、私立学校を応援。
- 外国留学を支援、高校生は **6倍**、大学生は **3倍** に。
- 専修学校等の支援、**10倍増** の予算を獲得。  
= **0.9億円**(H23) → **9.3億円**(H24)
- 中学校武道必修化に伴う柔道の安全確保策を取りまとめ、実行。



▲衆議院予算委員会で公共調達のムダづかい見直しを提言



▲松原国家公安委員長に暴力団対策法の早期改正を要望



▲超党派でカネミ油症救済法をとりまとめ、成立

### 子育て

- 子ども手当を経て自公との合意に基づき児童手当を拡充
- 保育所などの拡充・定員増=**約3万人**(H22)、**約5万人**(H23)
- 出産一時金の引き上げ継続=**42万円** にアップ
- 妊婦健診の公費負担継続。不妊治療の助成を拡充。



### 科学技術振興

- グリーン・ライフの2大イノベーションを推進。
- 研究開発成果の最大化に尽力。科研費の基金化と対象拡大を主導。
- はやぶさ2などの宇宙技術を積極支援・予算確保。

## 2. 税金を大切に使う日本に

取り組み成果

- 事業仕分け人** を務める。特別会計検証チームの主査も
- 3年間で**約20兆円** の財源を確保  
= **9.9兆円**(H22)、**6.9兆円**(H23)、**4.4兆円**(H24見込)
- 国家公務員人件費を **5千億円削減**
- 独法の役員OBを189人から **45人** と **4分の1** へ削減
- 独法の数も102法人から **65法人** へ **4割削減**
- 公共事業の**特別会計を廃止** へ法案提出
- 国会議員給与 **13%削減** を開始、**20%削減** を決定
- 省内事業仕分けを継続、**不断の見直し**



▲東日本大震災の現地に頻りに赴き、被災地の復興、ガレキの除去に奔走



▲北橋市長に同行してグリーンアジア国際戦略総合特区の要望活動を行う



▲大臣政務官として文部科学省での記者会見を行なう

## 3. 北九州の元気を日本の元気に

取り組み成果

### 世界の環境首都へ前進

- 北九州市「**環境未来都市**」の指定を獲得
- 北九州市、福岡県、福岡市「**グリーンアジア国際戦略総合特区**」の指定を獲得
- 「**アジア低炭素化センター**」を支援
- 北九州スマートコミュニティ創造事業を推進
- ゼロ・カーボン先進街区(城野)を推進
- 海外水ビジネス** を推進



### 経済活性化へインフラ整備

- 北九州空港の機能を拡充
- 関門航路および北九州港の整備を促進
- 紫川・東谷川の**災害対策の予算を確保**
- 東九州自動車道**の早期整備に尽力
- 国道3号線**黒崎バイパス**の建設を促進
- 新若戸道路を開通
- 第二響灘大橋(仮称)の整備予算を獲得
- 小倉地区の中心市街地活性化を支援
- 北九州港の活用につながる**内航海運を振興**
- 環境にやさしい公共交通利用を促進

関門航路の予算獲得実績

- 約220億円(H22)
- 約70億円(H23)
- 約91億円(H24)



### 安全安心の確保

- 市内の学校施設の耐震化を推進=**47%**(H21) → **65%**(H24)
- 国による暴力団対策を推進、**暴対法改正実現**
- カネミ油症救済法** をとりまとめ、成立
- 北九州市による**東日本大震災復興支援** を国政から支援

### その他

- 「**地域主権改革**」「**道州制**」を推進
- ギラヴァンツ北九州** を応援
- 八幡製鐵所などの九州山口の産業遺産の**世界遺産登録** へ尽力

民主党現職1期  
奥村直樹 (36歳)



小倉北区  
民主党現職1期  
永岡啓祐 (39歳)



小倉南区  
民主党現職1期  
奥永浩二 (42歳)



小倉北区  
民主党現職5期  
世良俊明 (62歳)



小倉南区  
民主党現職7期  
松井克演 (70歳)



民主党が  
来年1月予定の  
北九州市議会議員  
選挙の公認を決定